

「自分の目標を見据えて」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、10月も半ばとなり中間考査が始まっています。体育大会であれほど頑張れたのだから、勉強にも…、とは思うものの、そう簡単にはいかないかもしれませんね。でも、自分の力を決して見限ることなく、努力し続けてほしいと思います。

【全国大会へ】

10月1日に実施された体育大会の閉会式後に、3年男子生徒の林倅輝さんが、10月23日（金）に広島で行われる全国高等学校陸上競技大会（走り幅跳び）に出場できることとなり、全校生の前で壮行会を行いました。

彼の阪神地区大会での記録は7メートル22。何と自己ベストを40センチも更新したそうです。さらに素晴らしいのは、この休業期間中のたゆまぬ努力。大会の実施を信じ、顧問の先生に自分の映像を送り、指導を受けながら、地道な努力を重ねて、つかんだ栄冠です。



生徒の皆さんの前で、自分を支えてくださった方々への感謝の気持ちを伝える彼を見ていると、私も温かい気持ちになりました。

全国大会は、誰もが経験できる場ではありません。だからこそ、努力し続けてきた自分に誇りを持ち、何よりも自分自身にとって、悔いの残らないジャンプをしてください。みんなで、応援しています！

【部活動でも奮起】

多くの運動部・文化部が活動しており、近畿大会や県大会への出場、上位リーグへの昇格を果たしています。また、体育大会の準備など各行事を支えてくれる頼りになる存在でもあります。部活動の仲間とともに、それぞれの目標にチャレンジしよう！



【2年生の進路集会】

10月8日（木）の6限に、希望する進路に分かれて、進路指導部の先生方から具体的な説明がありました。就職では、特に毎日の出席や授業を大切にすること、進学では、目標を早く明確に決めることなど…自分が進むべき道をイメージできましたか？



【3年生の就職者集会】

10月14日（水）に、就職希望の皆さんを応援する会を行いました。生徒一人一人から力強い決意の言葉があり、面接練習などこれまでの努力が伝わってきました。先生方からの激励の言葉にも熱い思いが込められています。心からの声援を送ります！



「目標を持って努力すること」の大切さを、改めて自分のこととして感じてもらいたいと思っています。皆さんが充実した高校生活を送るために。（校長 黒河内 雅典）